

被災と復興の証人 11年の足跡とこれから

2022. **2/19** [SAT]

13:00-17:30

開場：12:50

【オンライン開催】

毎年、東北4県を訪れ、現地の人々と顔の見える関係を結び、その声に耳を傾け、被災と復興の証人になろうと、東日本・家族応援プロジェクトを立ち上げました。それから11年、それぞれの土地の豊かさとともに、被災がもたらした影響、それを生き抜く人々の知恵と力について多くを教わってきました。最終年度となる今回、プロジェクトに関わりのあった人々が集い、それぞれの立場から、その足跡を確認し、あらたな出会いと次の一歩が生まれることを願って、本シンポジウムを開催します。オンライン形式での開催となります。どなたでも参加できます。参加をご希望される方は事前にお申し込みください。

～プログラム～

- 13:00～ 研究科長あいさつ
プロジェクト概要と企画趣旨
- 第1部 11年目の証人たち
院生報告
各地の皆様からのメッセージ「来訪者を受け入れて」
- 14:40～ 第2部 証人になるとは、いかなることだったのか？
教員による話題提供
プロジェクトに参加したメンバーのフォトボイス
まとめ
- 16:00～ 第3部 明日に繋ぐ～それぞれの継承～
各地の皆様、修生、院生による話題提供
参加者との意見交換
まとめ
- 17:00～ 交流会

申し込みについて

お申込み方法

- ・QRコードから



- ・メールから

ejfspj2011@gmail.com

*件名「2021 シンポジウム参加」

*本文に以下をご記入願います。

- ①お名前
- ②年齢
- ③ご住所
- ④メールアドレス
- ⑤連絡先電話番号

締切：2月15日（火）

※前日までにメールで当日の接続URLを送信いたします。

～プログラム～

13:00～

研究科長あいさつ サトウ タツヤ (立命館大学大学院人間科学研究科長)

プロジェクト概要と企画趣旨 村本 邦子 (プロジェクトリーダー)

第1部 11年目の証人たち

進行：村本 邦子

・ 院生報告

① むつチーム ② 石巻チーム ③ 多賀城チーム ④ 宮古チーム ⑤ 福島チーム

・ 各地の皆様からのメッセージ「来訪者を受け入れて」

上山 眞知子氏 (東北大学災害科学国際研究所 特任教授)

阿部 浩氏 (ライオンズクラブ国際協会 石巻中央ライオンズクラブ会長)

中鉢 博之氏 (NPO 法人ピーンズふくしま 常務理事 事務局長)

大平 悦子氏 (岩手県遠野市 語り部、日本民話の会会員)

休憩 「思い出の写真」

14:40～

第2部 証人になるとは、いかなることだったのか？

進行：村本 邦子

・ 担当教員による話題提供

村本 邦子、団 士郎、鶴野 祐介、増田 梨花、中村 正

・ 参加メンバーによるフォトボイス

プロジェクト参加したメンバーの写真と声による11年の振り返り

・ まとめ

休憩 「思い出の写真」

16:00～

第3部 明日に繋ぐ～それぞれの継承～

進行：倉崎 彩乃 (人間科学研究科 M1)、渡邊 友 (同左)

・ 話題提供

眞手 忍氏 (青森県むつ児童相談所こども相談課 課長)

丸山 隆氏 (多賀城市教育委員会生涯学習課 副主幹)

新谷 眞貴子氏 (修了生、NPO 法人 家族・子育てを応援する会 理事長)

内田 一樹氏 (修了生、自由の森学園中学高等学校 社会科教諭)

河野 暁子 (人間科学研究科 D3、岩手県立大学宮古短期大学部准教授)

目黒 とみ子氏 (東日本大震災時は双葉町民、現在茨城在住/みやぎ民話の会) + 村本 邦子

・ 参加者との意見交換

・ まとめ

17:00～ ブレイクアウトルームでフリー交流会を行います。是非ご参加ください。